

気仙沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略 アンケート調査結果（報告）

平成 27 年 7 月から 10 月にかけて実施した各種アンケート調査について、集計・分析結果がまとまったので、その概要を報告します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

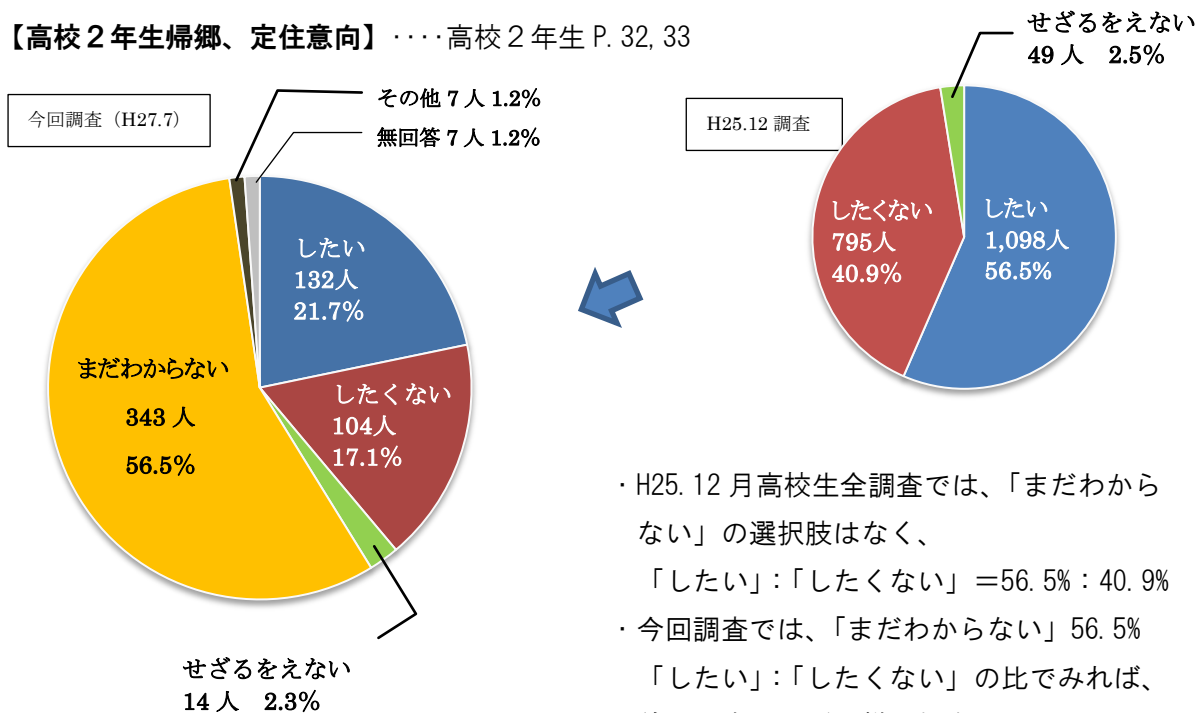
1 調査の実施概要

	市内在住者	市外在住者	高校 2 年生	高校 2 年生 保護者	結婚・出産・ 子育て	企業・事業所
対象・人数	18 歳以上市民無作為抽出 3,000 人	歳祝い同級会等の市外会員 668 人	市内の高校 2 年生 680 人(全生徒)	市内の高校 2 年生の保護者 680 人	18～49 歳の全市民 19,643 人	商工会議所・商工会会員 1,695 社
実施期間	7 月 17 日～7 月 31 日	7 月 17 日～8 月 31 日	7 月 13 日～7 月 24 日	7 月 13 日～7 月 24 日	9 月 7 日～9 月 18 日	9 月 29 日～10 月 13 日
配布・回収の方法	郵送による送付・回収	郵送等による配付・回収	市内高校に協力依頼	市内高校に協力依頼	郵送による送付・回収	郵送による送付・回収
回答者	1,047 人	208 人	607 人	370 人	4,344 人	647 社
回答率	34.9%	31.1%	89.3%	54.4%	22.1%	38.2%

2 主な調査結果分析

帰郷、定住意向

【高校 2 年生帰郷、定住意向】……高校 2 年生 P. 32, 33



- ・ H25. 12 月高校生全調査では、「まだわからない」の選択肢はなく、
「したい」：「したくない」=56.5%：40.9%
- ・ 今回調査では、「まだわからない」56.5%
「したい」：「したくない」の比で見れば、
前回調査とほぼ同様の傾向

- ・ 帰郷・定住したくない理由(複数回答)は、「交通の便が悪い」23.1% 「職業選択の幅が狭く、仕事が少ない」19.2% 「新しい場所で生活してみたい」18.3%

【子どもの帰郷への親の期待】 ……高校2年生保護者 P. 42

- ・ 母親は「3時間以内に帰ってこられる範囲」が最も多く37.9% 「気仙沼への帰郷期待」29.9%
- ・ 父親は「日本国内に居ればいい」が最も多く30.0% 「気仙沼への帰郷期待」28.4%

【気仙沼出身者の帰郷、定住意向】 ……市外在住者 P. 19, 20, 22

- ・ 気仙沼への愛着は、94.7%が感じているが、帰郷・定住については、「戻るつもりはない」、「戻りたいが、現実的には難しい」が合わせて73.6% 帰郷意向有は13.9%
- ・ 戻るための条件(複数回答)は、「働く場がある」62.5% 「医療や介護の面で不安がない」45.5% 「収入が確保される」36.4%のほか、「住宅」「子育て支援」「公共交通機関」「買い物環境」「防災」「自然保護」などが20%台
- ・ 「戻るつもりはない」と回答した人の戻れない理由(複数回答)は、「既に生活の基盤が現在のところに築かれている」96.4%のほか、「雇用、収入の確保」27.3%

【市内在住者の定住意向】 ……市内在住者 P. 11

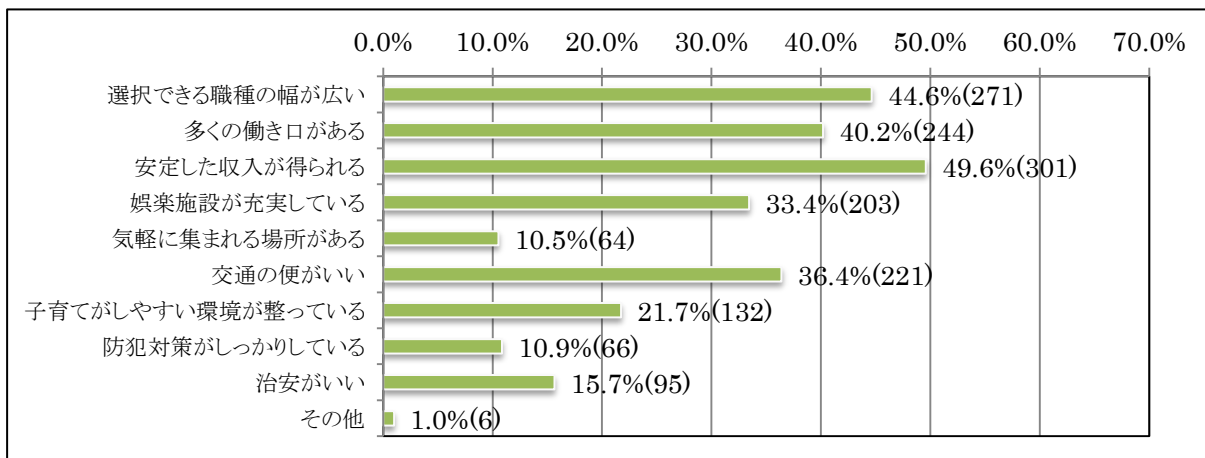
- ・ 「ずっと暮らしたい」54.7%に対し、「市外に転出したい」6.3% 「どちらともいえない」32.5%

魅力ある地域

【魅力ある地域】 ……市内在住者 P. 12, 14

- ・ 気仙沼市への不安や不満(2つまで回答)は、「交通の便が悪い」53.5% 「医療や福祉面が不安」30.1% 「余暇や娯楽の場が少ない」26.0%
- ・ 気仙沼市に欲しい施設(2つまで回答)は、「映画館などの娯楽施設」36.1% 「ショッピングモールなどの大型商業施設」33.8%

【高校2年生が思う将来の望ましい生活環境】 ……高校2年生 P. 37



出会い、結婚、出産、子育て

【出会い・結婚】・・・結婚・出産・子育て P. 8, 9, 10, 11, 19、高校2年生 P. 36、同保護者 P. 43

- ・ 独身者の「現在交際している異性の有無」は、女性が全国調査と同傾向であるのに対し、男性は「交際している異性はいない」が全国調査を約9ポイント上回る72.9%
- ・ 交際相手・配偶者等と知り合ったきっかけは、交際相手がいる独身者・既婚者とも「職場や仕事の関係で」の割合が多いが、次いで、独身者は「学校で」に対し、既婚者は「友人や兄弟姉妹を通して」が多い。
- ・ 独身でいる理由(複数回答)の第1は、「適当な相手にまだめぐり合わないから」が55.6% 次いで「所得が少ないから」33.0%
- ・ 独身者の結婚に対する考えは、「一生結婚するつもりはない」は6.3%と全国調査の値11.8%を下回る。一方、「いずれ結婚するつもり」の積極的な回答も50.0%で、全国調査の値83.1%を大きく下回る。
- ・ 高校2年生が思う結婚時期は、「25歳までに」47.6% 「30歳まで」拡大すると74.0% 「結婚しなくてもよい」も5.8%
- ・ 一方、高校2年生の保護者が思う子どもの結婚時期は、「25歳までに」14.4% 「30歳まで」拡大すると66.0% 「結婚しなくてもよい」は1.9%

【出産】・・・結婚・出産・子育て P. 13, 22, 23, 24, 32

- ・ 独身者の欲しい子どもの人数は平均1.79人(全国数値は1.82人)、一方、既婚者の理想の子どもの人数は2.62人(全国数値は2.42人)
- ・ 国の基準(18~34歳)に基づく本市の希望出生率は、1.85(全国数値は1.8)
- ・ 理想より最終的にもうけるつもりの子どもの数が少ない理由(複数回答)は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が飛びぬけて50.7%
- ・ 3人以上の出産に必要な行政の支援策(複数回答)は、「第三子以降の子どもに対する保育・教育費の支援」が58.3% 「勤務先における産前・産後・育休・時短など支援制度の充実及び徹底の指導」27.3%

【子育て】・・・結婚・出産・子育て P. 30

- ・ 子どもがいる人の出産、育児時の不安や苦労は、男女とも「経済的負担が大きい」が5割弱。加えて女性は、「精神的負担」「体力的負担」「自分の時間がない」も3割弱が選択

【少子化対策】・・・結婚・出産・子育て P. 31

- ・ 行政に充実してほしい少子化課題への支援策は、「教育・医療費など経済的負担の軽減」が6割強、「保育所等整備など働きながら子育てできる環境」が5割弱。「若い世代の経済的安定」4割弱、「ワークライフバランス」3割弱と続く

しごと・企業活動

【企業活動】 ……企業・事業所 P. 4, 8, 14, 15

- ・ 震災前と比べた現在の売上高は、減少 46.0%に対して増加 31.1% 二極化
- ・ 経営上の課題は、「人材不足」39.7% 「受注の減少」39.3% 「利益率の低下」30.6%
- ・ 気仙沼市での企業活動は、「行いやすい」9.9% 「行いにくい」39.9%
- ・ 企業活動を行いにくい理由は、「交通不便」69.4% 「人材不足」50.4% 「周辺生活環境未整備」36.8%

【活力ある地域社会】 ……企業・事業所 P. 17, 20

- ・ 企業・事業所調査から 53.2%が「水産業だけに頼らない産業構造の構築」を選択。次いで「企業誘致や起業支援による新たな雇用の創出」が 32.8% 一方、「水産業の集中強化」は 8.3%
- ・ 今後、気仙沼市での成長産業分野予測は、「運輸業」44.0% 「福祉・介護」41.3% 「建設業」26.4% 「水産食料品製造業」26.3% 「漁業（水産業）」19.5%

【海外との取引】 ……企業・事業所 P. 12, 13

- ・ 海外との直接取引企業・事業所は 4.9% 間接取引は 7.5%
- ・ 一方、海外との取引のない企業・事業所についても、1割を超える企業・事業所が取引意向あり

幸福度、暮らしやすさ

【幸福度】

市内在住者の幸福度平均 5.61 (H25 全国平均 6.68)
市外在住者の幸福度平均 7.68
高校 2 年生の幸福度平均 6.67
同上保護者の幸福度平均 5.81

【暮らしやすさ】

暮らしやすさ平均 5.30
暮らしやすさ平均 5.92
暮らしやすさ平均 4.36

- ・ 市内在住者の幸福度は、全国平均を 1 ポイント以上下回る。
- ・ 暮らしやすさの平均値は 5.30 暮らしにくい(0~4)31.2%に対し、暮らしやすい(6~10)36.4%
- ・ 市外在住者の幸福度の高さは、同級会に協力を得た調査であったことから、現居住地の環境に依るものだけに限らず、郷里気仙沼とのつながりが相当影響しているものと思われる。
- ・ 高校 2 年生の幸福度は、全国平均レベル。暮らしやすさも、市内在住者の平均を上回る。
- ・ 高校 2 年生の保護者は、市内平均よりも暮らしにくいと感じているが、幸福度は市内平均を上回る。
- ・ 暮らしやすさと幸福度は単純には正比例しない。